

コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

3件の報告がありました。今年の月別報告数は、5月に12件の報告があったほかは、0～2件で推移していましたが、8月はすでに5件の報告がありました。

2. ヘルパンギーナ

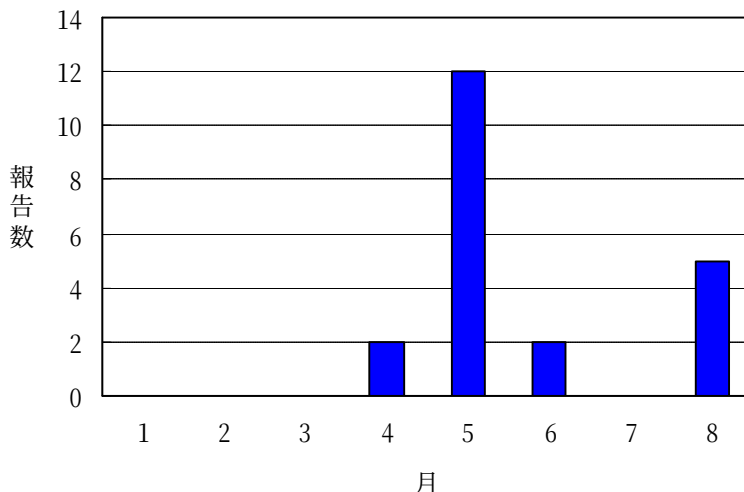
定点当り1.36人とやや減少しており、4週続けて減少しています。

3. 感染性胃腸炎

定点当り3.95人とやや増加しています。

腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数の推移

8月は15日までの集計)



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去4年間(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去4年間(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		麻疹(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	16	0.73	0.28		流行性耳下腺炎	8	0.36	0.53	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	0.45	0.42		RSウイルス感染症	-	-		
感染性胃腸炎	87	3.95	1.48	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	6	0.27	0.56		流行性角結膜炎	3	0.38	1.25	
手足口病	11	0.50	0.71		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	4	0.18	0.20		無菌性髄膜炎	5	0.71	0.36	
突発性発疹	18	0.82	0.80		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.25	
百日咳	1	0.05	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.01		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	30	1.36	0.84	↘					

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 35 (小児科定点含む)
小児科定点数 22
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

注1) 過去4年間の同時期平均(定点当り)
注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
注3) 成人麻疹を除く
注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	細菌性赤痢	1	7	女性(20歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	3	21	女性(40歳代)・O157、女性(60歳代)・O157、女性(10歳代)・O157
5	アメーバ赤痢	1	5	男性(50歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	11	男性(30歳代)

5類感染症報告状況の推移（定点把握対象分）

			インフルエンザ (注1)	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第29週	-	40	26	111	13	6	13	25	-	-	137	-	12	-	1	5	1	4	-	-	-
		第30週	-	30	12	76	11	8	8	25	3	-	90	-	21	-	-	13	-	5	-	-	-
		第31週	-	36	12	86	20	10	6	21	1	-	71	-	13	-	-	11	-	4	-	-	-
		第32週	-	19	16	69	14	6	9	18	-	-	45	2	16	1	-	6	1	2	-	-	-
		第33週	-	16	10	87	6	11	4	18	1	-	30	-	8	-	-	3	-	5	-	-	-
定点 当り	広島市	第29週	-	1.67	1.08	4.63	0.54	0.25	0.54	1.04	-	-	5.71	-	0.50	-	0.13	0.63	0.14	0.57	-	-	-
		第30週	-	1.25	0.50	3.17	0.46	0.33	0.33	1.04	0.13	-	3.75	-	0.88	-	-	1.63	-	0.71	-	-	-
		第31週	-	1.50	0.50	3.58	0.83	0.42	0.25	0.88	0.04	-	2.96	-	0.54	-	-	1.38	-	0.57	-	-	-
		第32週	-	0.79	0.67	2.88	0.58	0.25	0.38	0.75	-	-	1.88	0.08	0.67	0.04	-	0.75	0.14	0.29	-	-	-
		第33週	-	0.73	0.45	3.95	0.27	0.50	0.18	0.82	0.05	-	1.36	-	0.36	-	-	0.38	-	0.71	-	-	-
	全国	第31週	-	1.01	0.65	2.51	0.79	1.30	0.26	0.84	0.02	0.01	2.46	0.01	1.05	-	0.03	1.01	0.02	0.13	0.20	0.01	-
		第32週	-	0.80	0.56	2.49	0.57	1.29	0.24	0.86	0.02	0.01	1.89	0.01	1.03	-	0.02	1.00	0.01	0.07	0.18	0.01	0.01

注1)高病原性鳥インフルエンザを除く 注2)成人麻しんを除く 注3)オウム病を除く

5類感染症報告状況の推移（STD 性感染症）・基幹定点月単位報告分）

報告数	広島市	6月 7月	性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
			15	9	6	5	2	3	4	2	2	6	5	1	39	32	7	20	7	13	1	0	1
定点 当り	広島市	6月	1.67	1.00	0.67	0.56	0.22	0.33	0.44	0.22	0.22	0.67	0.56	0.11	5.57	4.57	1.00	2.86	1.00	1.86	0.14	0.00	0.14
		7月	2.33	1.33	1.00	0.33	0.22	0.11	0.11	0.00	0.11	1.78	1.67	0.11	4.71	2.71	2.00	0.86	0.43	0.43	1.00	0.57	0.43
		全国	3.87	1.65	2.22	0.92	0.36	0.57	0.67	0.35	0.33	1.78	1.44	0.34	3.76	2.38	1.38	0.84	0.48	0.36	0.14	0.08	0.06

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱 扁桃炎	3	男	2004/07/07	咽頭拭い液	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	5	男	2004/07/01	髄液	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	0	男	2004/07/05	咽頭拭い液	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	2	女	2004/07/06	髄液	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	4	男	2004/07/09	髄液	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	3	男	2004/07/11	髄液	エコーウイルス6型
急性気管支炎 胃腸炎	0	女	2004/06/22	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
熱性痙攣重積	2	男	2004/05/23	糞便	コクサッキーウイルスA4型
不詳	12	男	2004/07/02	咽頭拭い液	エコーウイルス6型
不詳	0	男	2004/07/05	咽頭拭い液	アデノウイルス3型

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2004年第33週（8月9日～8月15日）